

# 平成24年度 沖縄市の市税の使いみち

うんじゅなーが納みてーる「じえいきん」、かんなとーいびーん!



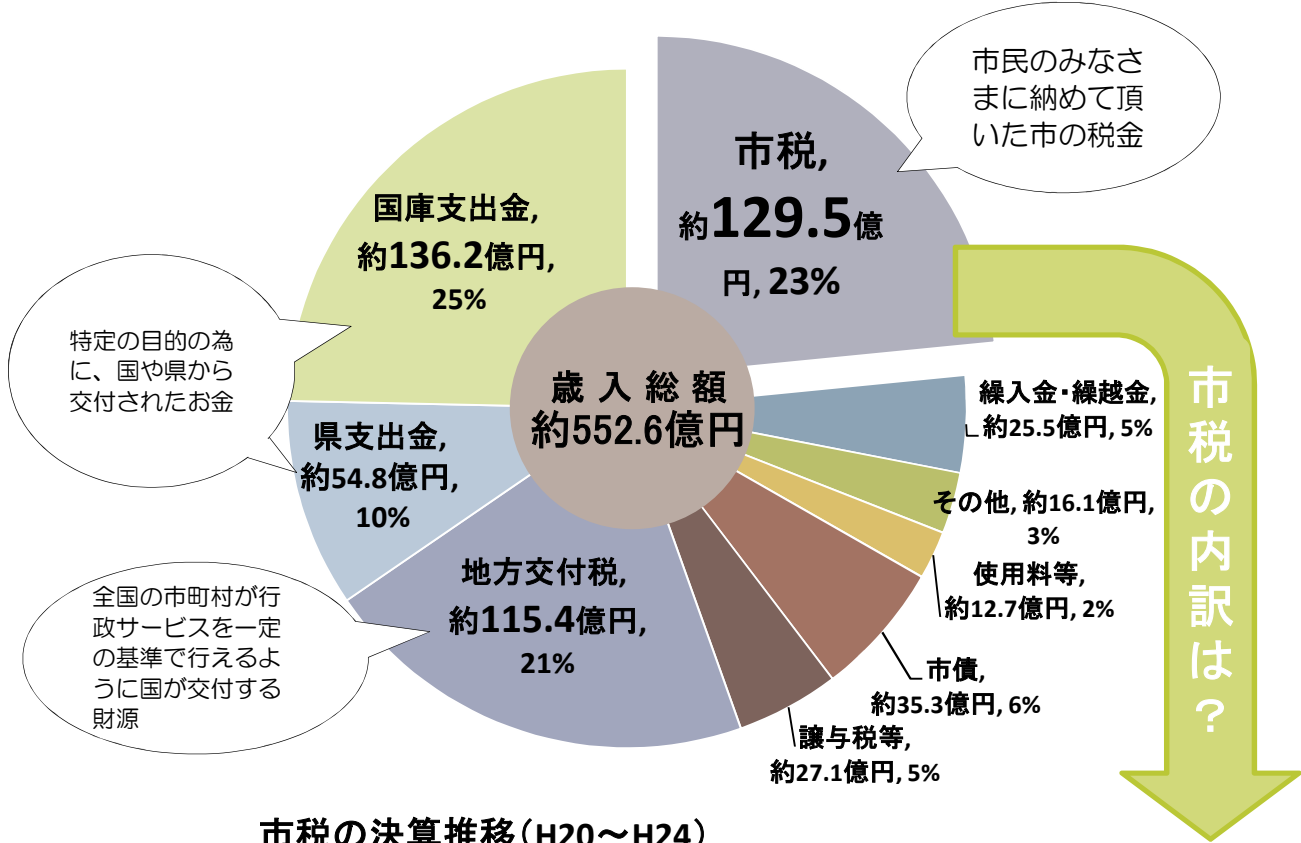
沖縄市では平成20年4月30日にこどものまち宣言をしました。



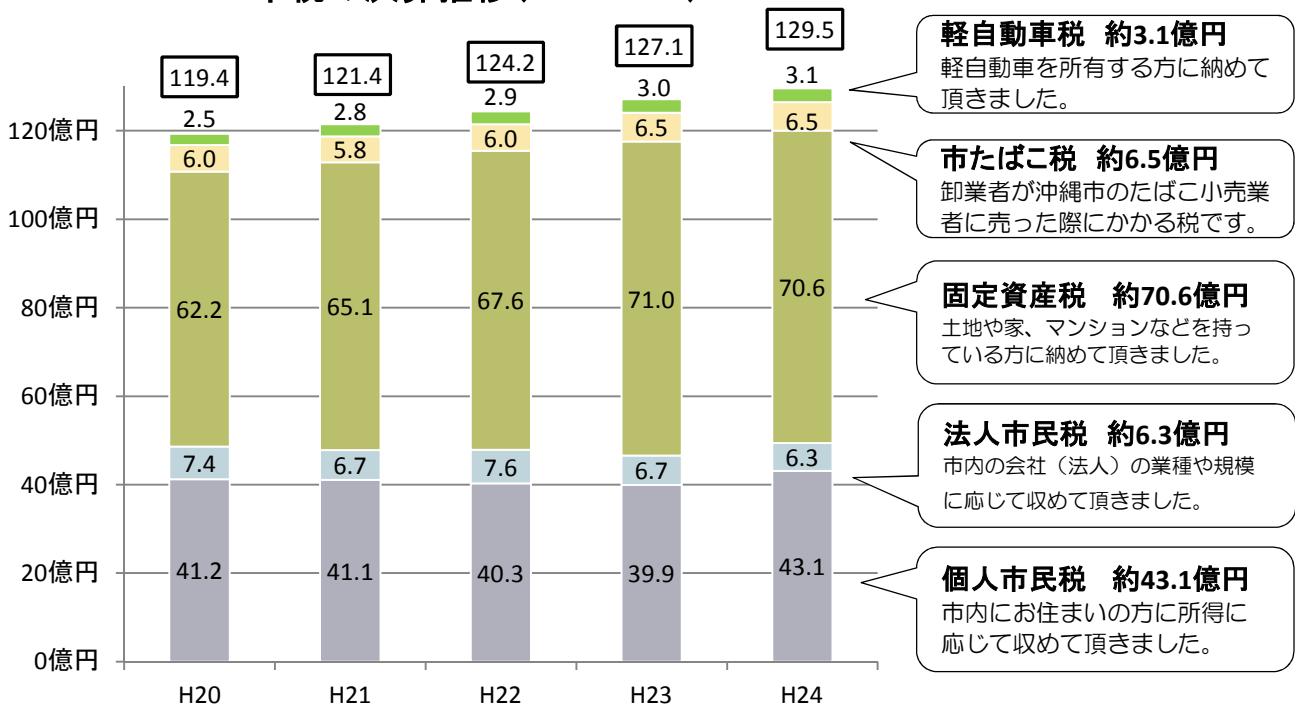
沖縄市では平成19年6月13日にエイサーのまち宣言をしました。

平成24年度の沖縄市の収入が約**552.6**億円でした。  
 そのうち、市民のみなさまに納めて頂いた市税の決算額は、約**129.5**億でした。  
 市民一人あたり約**94,438**円納めて頂いたこととなります。

## 平成24年度一般会計歳入決算内訳

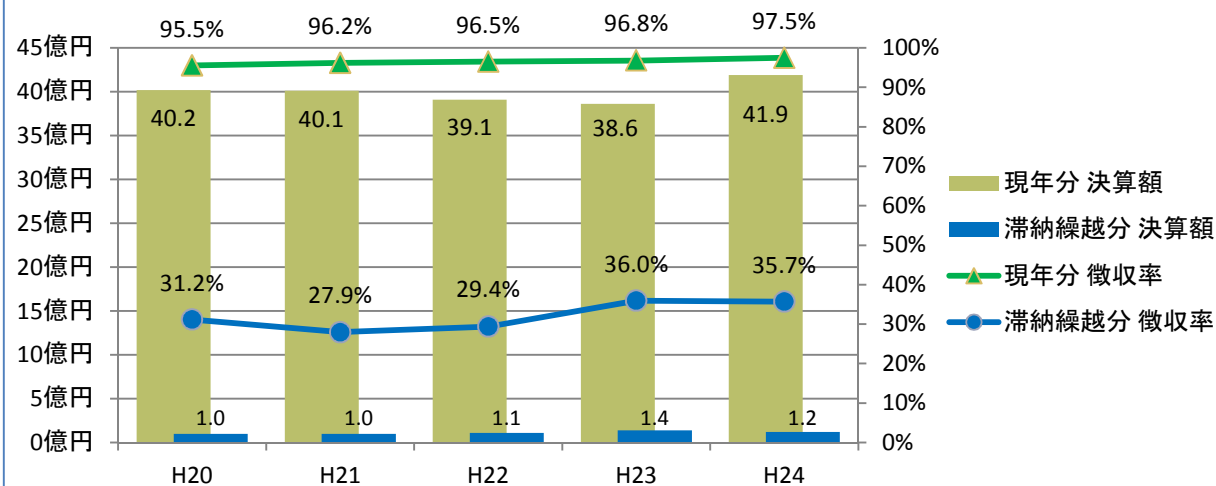


## 市税の決算推移 (H20~H24)

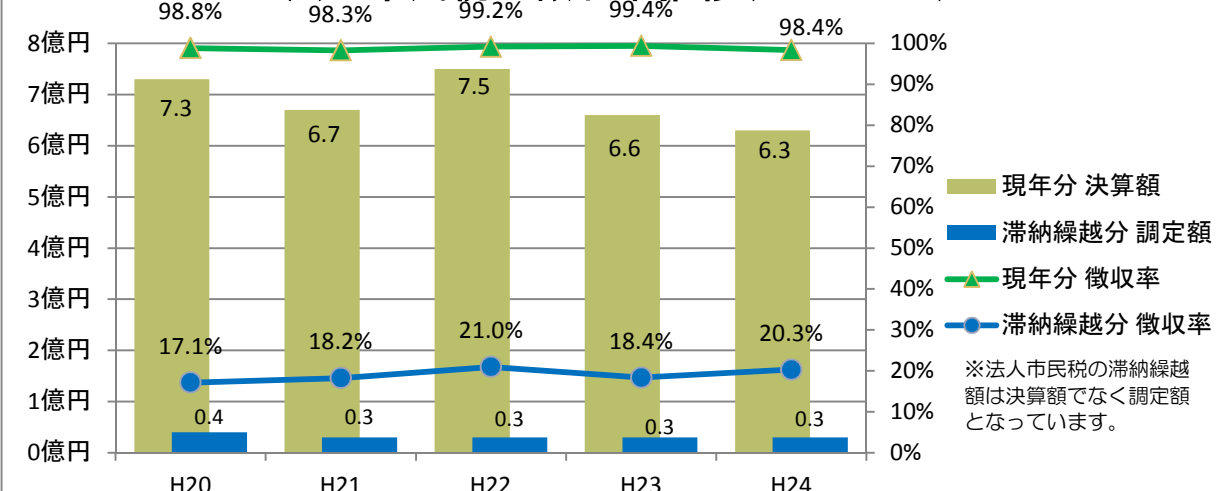


沖縄市の市税の徴収実績の状況です。  
 平成24年度に納めて頂いた個人市民税は**43.1億円**、  
 法人市民税は**6.3億円**、固定資産税は**68.5億円**でした。

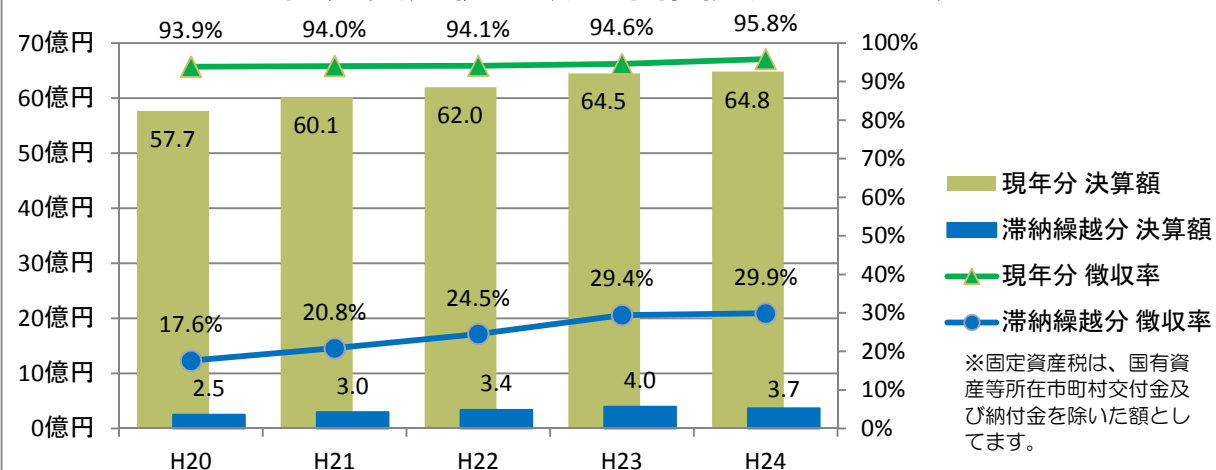
### 個人市民税の徴収率推移(H19~H24)



### 法人市民税の徴収率推移(H19~H24)

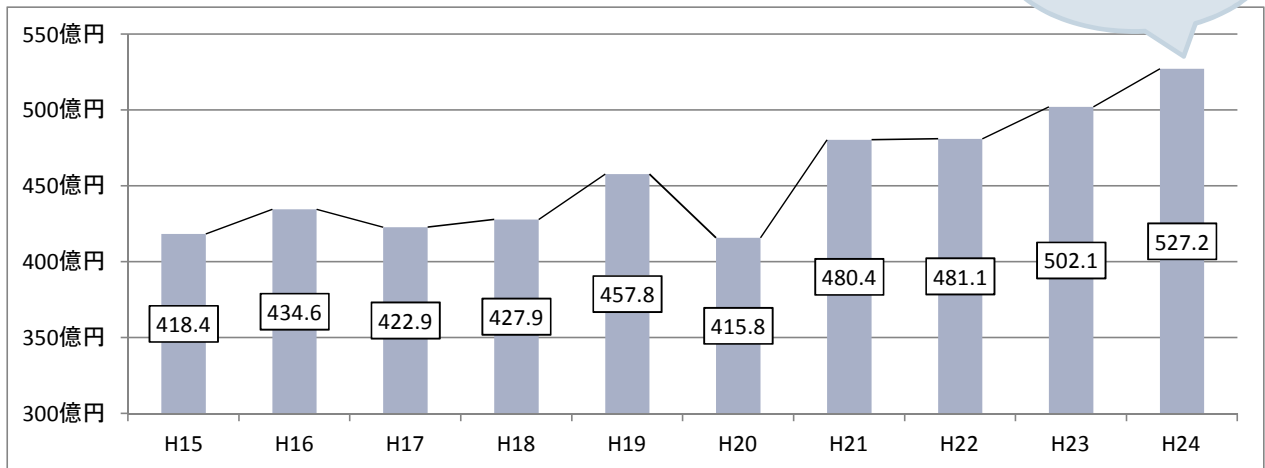
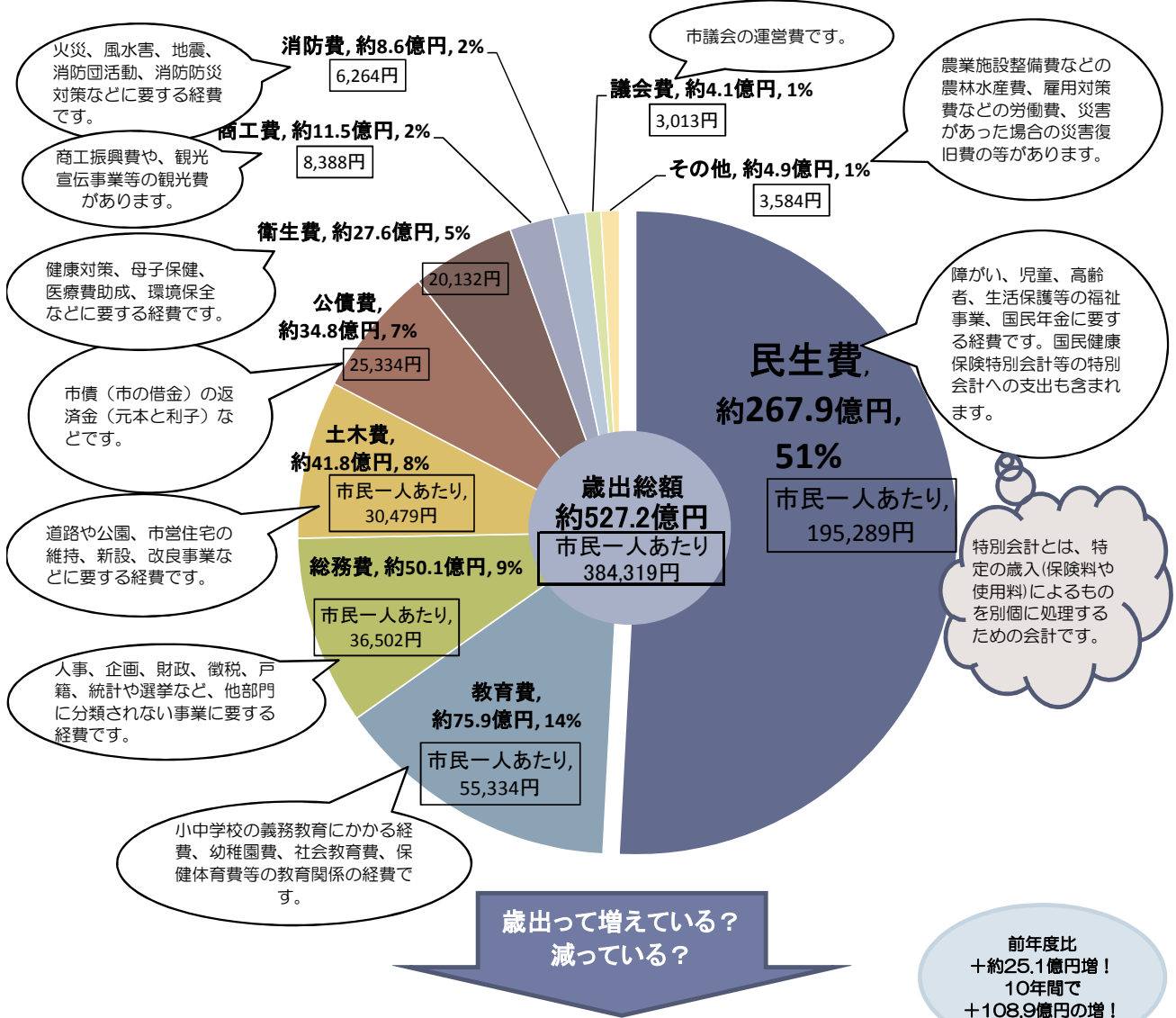


### 固定資産税の徴収率推移(H19~H24)



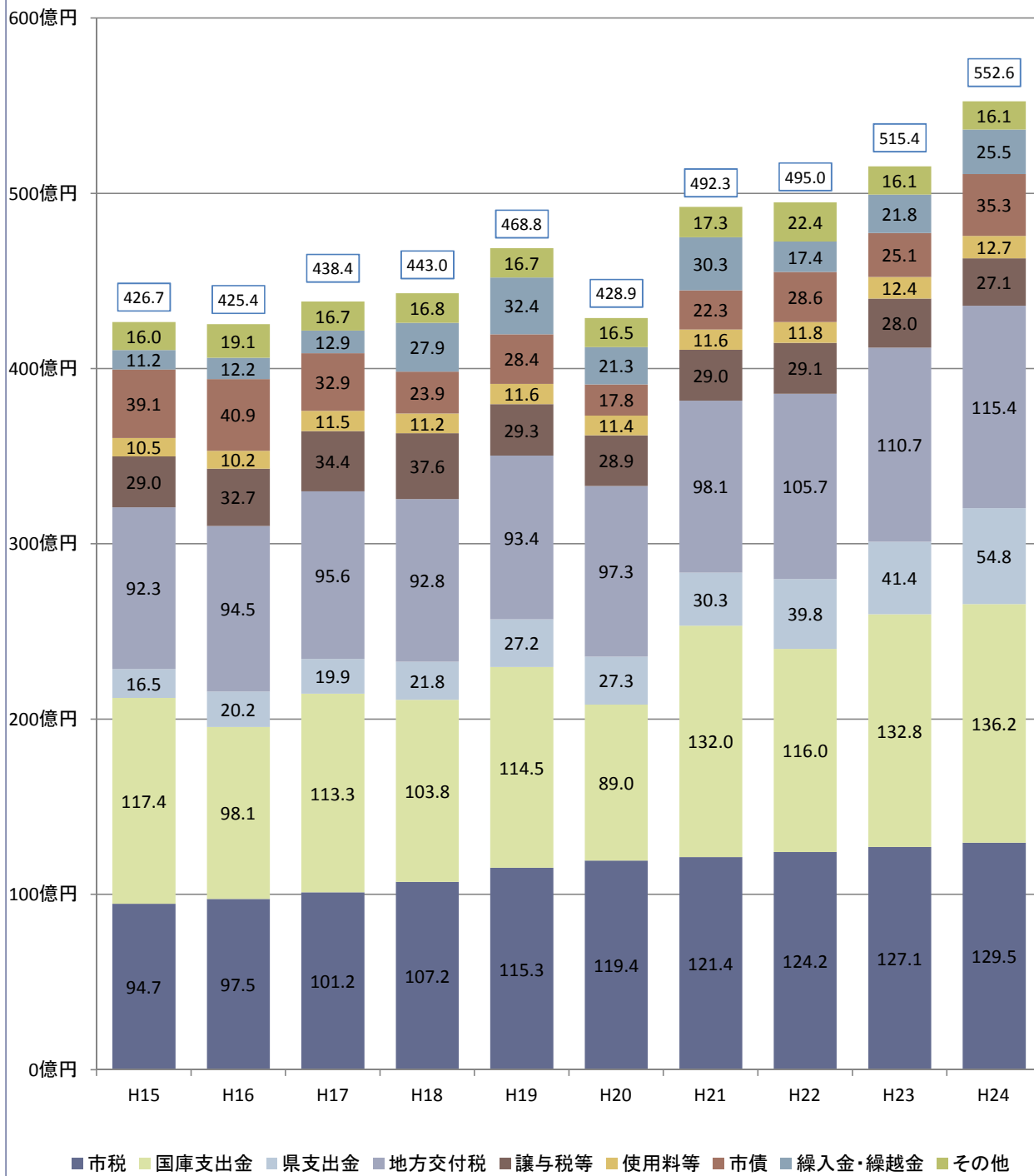
平成24年度の沖縄市の一般会計の支出決算額は、約527.2億円でした。  
 それを市民一人あたりに換算すると、384,319円になります。  
 決算額を目的別で見ると民生費が一番多く約267.9億円と全体の51%を占めています。

### 平成24年度一般会計歳出決算内訳



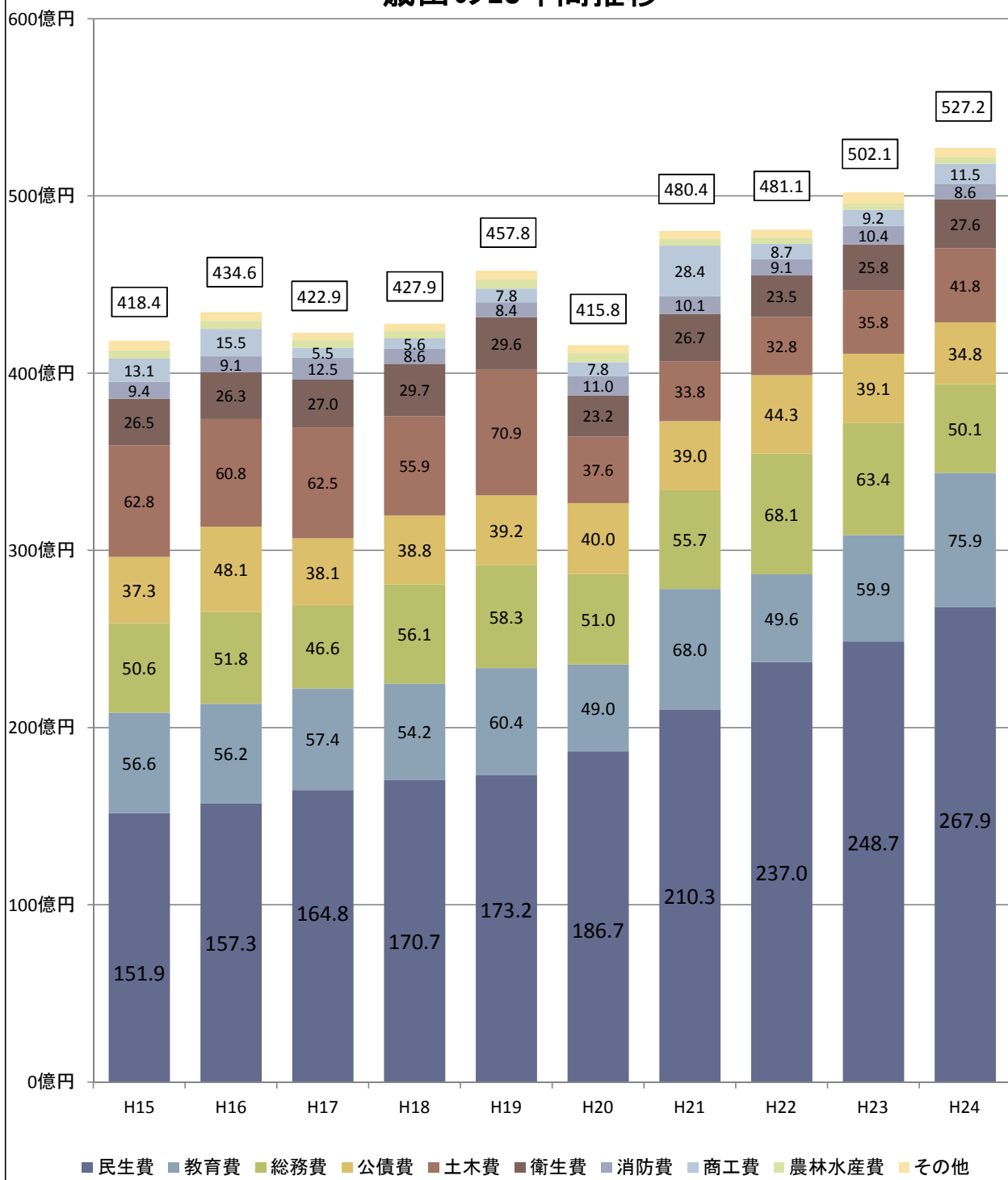
歳入での10年間の推移では、約125.9億円の増となっています。  
 10年間で、市税は約34.8億円の増額、国庫支出金は約18.8億円の増、  
 県支出金は、約38.3億円の増、地方交付税は約23.1億円の増となっています。  
 市債の発行額は、約3.8億円の減となっています。

### 歳入の10年間推移



歳出の10年間の推移では、約108.9億の増となっています。  
 増額となっている主のものは、  
 民生費：約116億円、教育費：約19.3億円の増となっており。  
 減額となっている主なものは、  
 土木費：約21億円、公債費約2.5億円の減となっています。

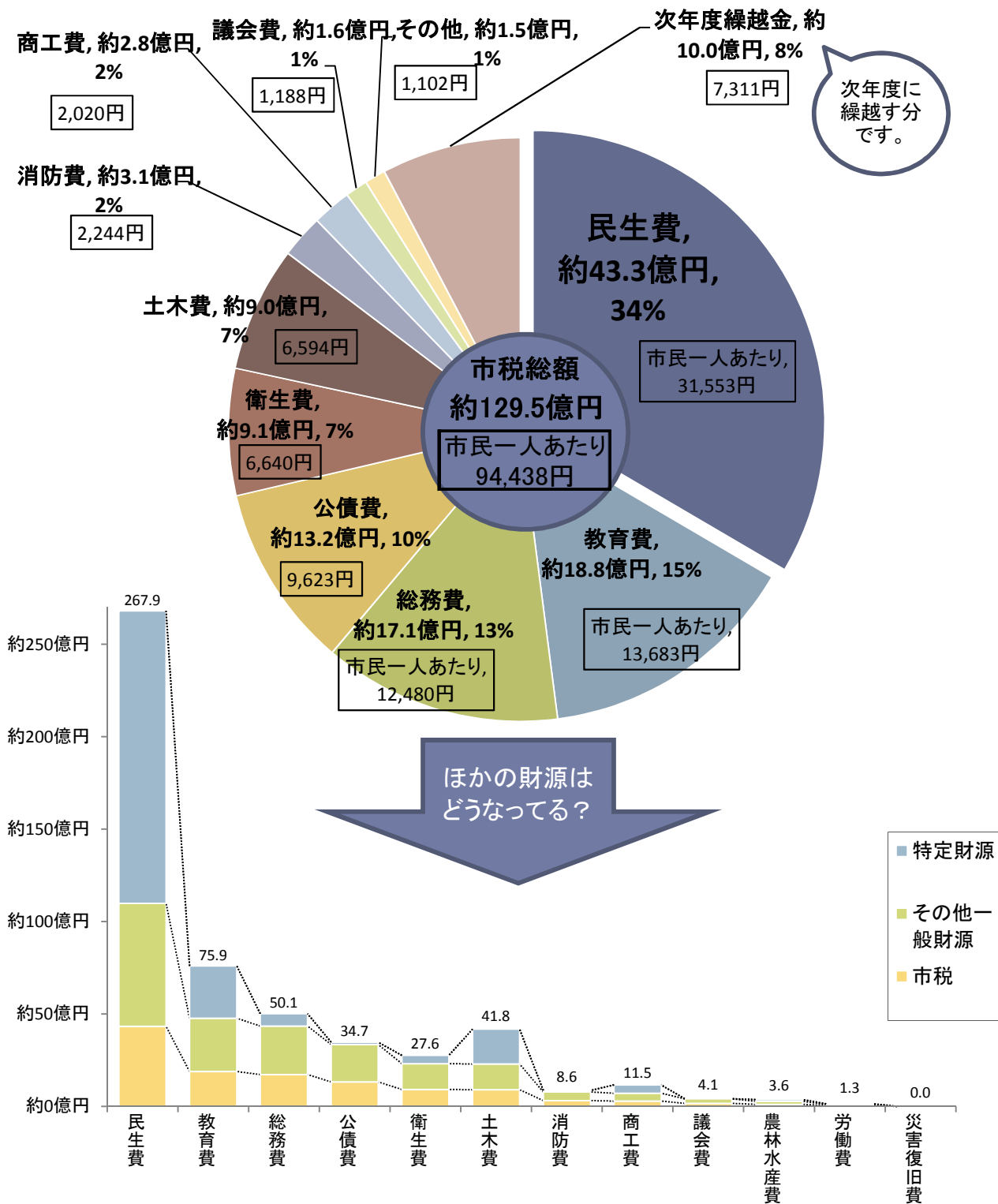
### 歳出の10年間推移



平成24年度に市民のみなさまに納めて頂いた市税**129.5億円**の使いみちは、  
次の通りとなりました。

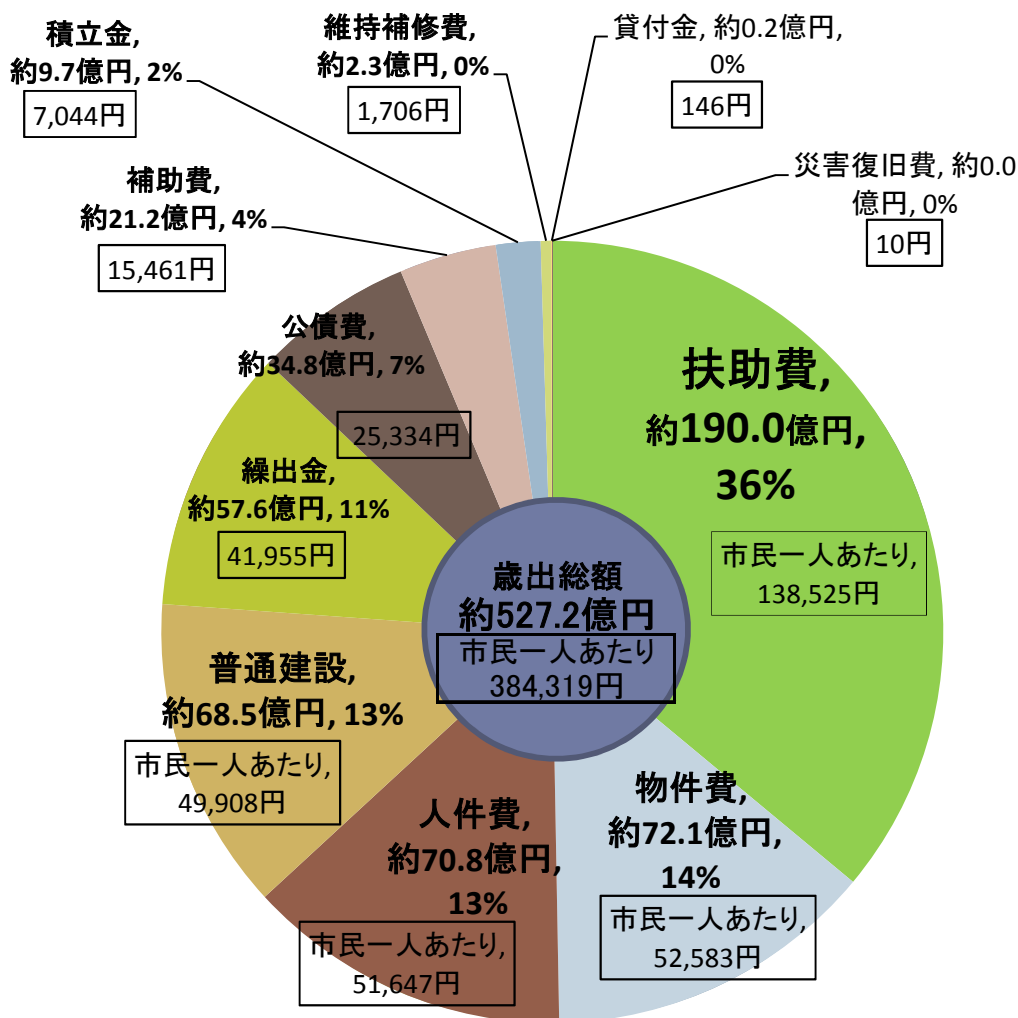
歳出決算額と同じく民生費が一番多く約**43.3億円**の市税が投入されています。

## 平成24年度の市税の使いみち



平成24年度の決算額を性質別で見ると扶助費が一番多く  
 約190億円であり、全体の36%を占めています。  
 また、市民一人あたりに換算するとすると、138,525円となります。

## 平成24年度一般会計歳出決算の性質別内訳



詳しい内容は、次のページから説明します。



(注)一般会計のみの過去のデータがないので、人件費は普通会計で算出しています。

## 人件費

市議会議員の報酬や市の職員の給与として、  
約**72.3億円**支払いました。(うち市税:約**26.9億円**)

あなたが納めた  
市税10万円のうち  
約20,730円が  
使われました。

人件費のうち職員給は、約**44.8億円**でした。

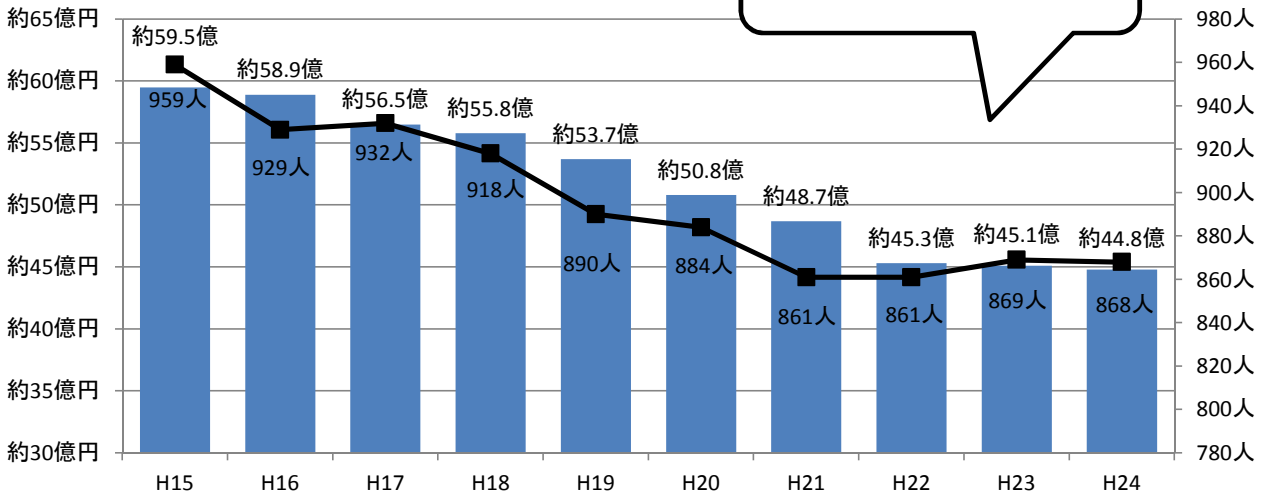
普通会計の職員数は、H25.4.1現在で**868人**です。職員一人あたりに対する市民は**158.0人**です。

※特別会計にかかる人件費は、繰出金として支出しています。

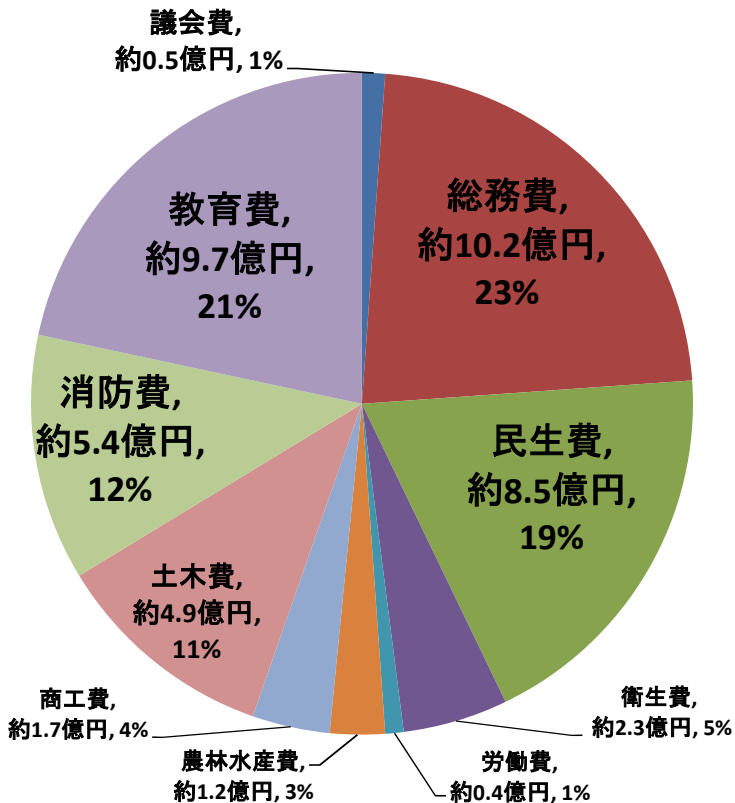
※教育公務員も普通会計で支出しているため含めました。

### 職員給与と職員数の推移

10年間で職員給が**14.7億円**  
職員数が**91人**減りました！



### 平成24年度目的別職員給の内訳



内訳を目的別にみると？

## 扶助費

社会保障の一環として、市民のみなさまの生活の維持・向上のために  
約**190.0億円**支出をおこないました。(うち市税:約**21.4億円**)

あなたが納めた  
市税10万円のうち  
約16,499円が  
使われました。

### 子どもの福祉のために

保育園での子育て支援  
(市立含まず)

約**29.1億円**

※市立保育所の管理運営費はP9の物件費になります。

法人保育園 32園  
認可外保育園 38園

児童手当受給者数  
13,373

〔対象:0歳から  
中学校卒業まで〕

子育ての経済的支援  
(児童手当、児童扶養手当、要・準要  
保護児童の援助費及び給食費の支給)

約**51.1億円**

子どもやひとり親家庭  
の医療費負担軽減  
(乳幼児・母子父子要保護及び  
準要保護等の医療費助成)

約**3.1億円**

### 高齢者の福祉 のために

老人ホームへの  
入所措置費  
約**0.2億円**

住宅設備改修や低所得者  
への負担軽減  
約**450万円**

※高齢者の医療と介護保険に  
ついては、特別会計で事業を  
行っています。

### 障がいのある方の 福祉のために

介護や援助、自立のために  
必要なサービスの提供  
(地域生活支援・訓練費・自立支援  
医療費等)

約**34.0億円**

障がいのある方への  
経済的な支援  
(特別障害者手当、重度心身障害者  
医療費助成)

約**3.0億円**

### 生活にお困りの方 のために

生活保護費の支給  
(生活保護費、住宅手当緊急  
特別措置事業)

約**69.5億円**

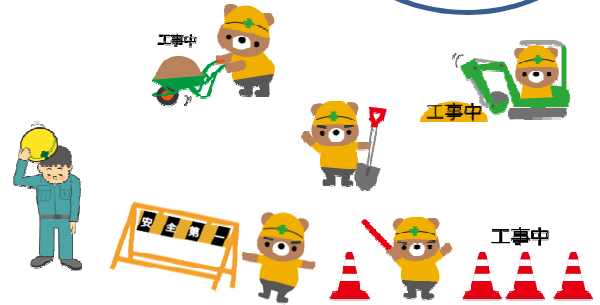
被保護世帯数 3,146世帯  
被保護者数 4,344人

## 普通建設事業

市民のみなさまが利用する施設や学校、道路、公園などの整備のために  
約**68.5億円**支出しました。(うち市税:約**6.5億円**)

※大型の公共事業は複数年にわたって実施することが多いため、  
建設事業は平成24年度の事業費を、カッコ内には総事業費を表示しています。

あなたが納めた  
市税10万円のうち  
約5,006円が  
使われました。



美里小学校校舎新增改築事業:約5.8億円  
(総事業費:約33億円)

美里中学校屋内運動場  
・武道場新增改築事業:約6.1億円  
(総事業費:約6.5億円)

市立保育所施設等整備事業費  
(越來保育所):約4.9億円  
(総事業費:約5.3億円)

国税庁西側線整備事業  
(道路局補助事業):約4.3億円  
(総事業費:約45.2億円)

安慶田市営住宅建替事業:約5.9億円  
(総事業費:約41.9億円)

野球場整備事業:約10.7億円  
(総事業費:約32億円)

第3調理場改築事業:約5.0億円  
(総事業費:約16億円)

街路整備事業  
(安慶田中線):約1.9億円  
(総事業費:約16億円)

高原小学校屋内運動場新增改築事業:  
約4.6億円(総事業費:約4.9億円)

# 物件費

市民のみなさまへの各種サービスの提供や公共施設の管理運営のために、  
約**72.1億円**を支出しました。(うち市税:約**21.1億円**)

あなたが納めた  
市税10万円のうち  
約16,264円が  
使われました。

## 幼稚園や小中学校の管理運営



小学校数16校  
児童数10,202人

中学校数8校  
生徒数 5,086人

〔学校基本調査より、  
平成24年5月1日時点〕

小学校の管理運営  
約**4.7億円**

学校給食の運営  
約**1.3億円**

中学校の管理運営  
約**2.8億円**

幼稚園の管理運営  
約**2.1億円**

<内訳>  
賃金 約1.5億円  
維持管理費 約0.2億円  
その他 約0.4億円

## 道路の管理

約**0.4億円**



## 公園の管理

約**1.8億円**

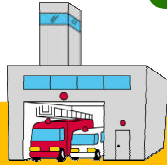


市内92公園

公共施設状  
況調査より  
平成25年3月  
31日時点

## 消防施設 の管理運営

約**0.3億円**



## ごみの収集

約**4.2億円**



## 福祉の運営のために

障がい者福祉  
(地域生活支援事業など)  
約**0.8億円**

高齢者福祉  
(在宅老人福祉・緊急通報)  
約**0.2億円**



## 子育て支援

児童館管理運営  
約**0.2億円**

市立保育所管理運営  
約**2.6億円**



<内訳>  
賃金 約1.3億円  
維持管理費 約0.3億円  
その他 約0.9億円

## 健康診断など

約**8.8億円** (妊婦健診拡充等で前年度比約1.8億円増)



## 各種施設の管理運営

文化施設の管理運営  
(市民会館・あしびなー等)  
約**1.9億円**

産業施設  
(モバイルワークプラザ等)  
約**1.6億円**

総合運動場の管理運営  
約**1.1億円**



市役所庁舎  
約**2.3億円**

その他  
(福祉文化プラザ・老人福祉  
センター等の管理運営)  
約**4.1億円**

## その他にも

ITシステム関連、  
自治会連絡事務

約**3.3億円**



## 補助費

他の団体等と合同で行うサービスや、特定の事業への支援として、  
約21.2億円の補助金等を支出しました。(うち市税:約6.6億円)

あなたが納めた市税10万円のうち約5,084円が使われました。

沖縄市では、エイサー文化の継承・発展とエイサーを通じた青少年の健全育成、エイサーの活用による地域活性化の推進を広く内外に表明するため、平成19年6月13日に「エイサーのまち宣言」を行いました。

## 倉浜衛生施設組合への負担金

(ゴミ処理、し尿処理)

約7.6億円



## 各種イベントの開催支援

(沖縄全島エイサーまつり、産業まつり、国際カーニバル、キジムナーフェスタ、ピースフルラブ・ロックフェスティバル等)

約0.8億円



## 各種団体の運営補助

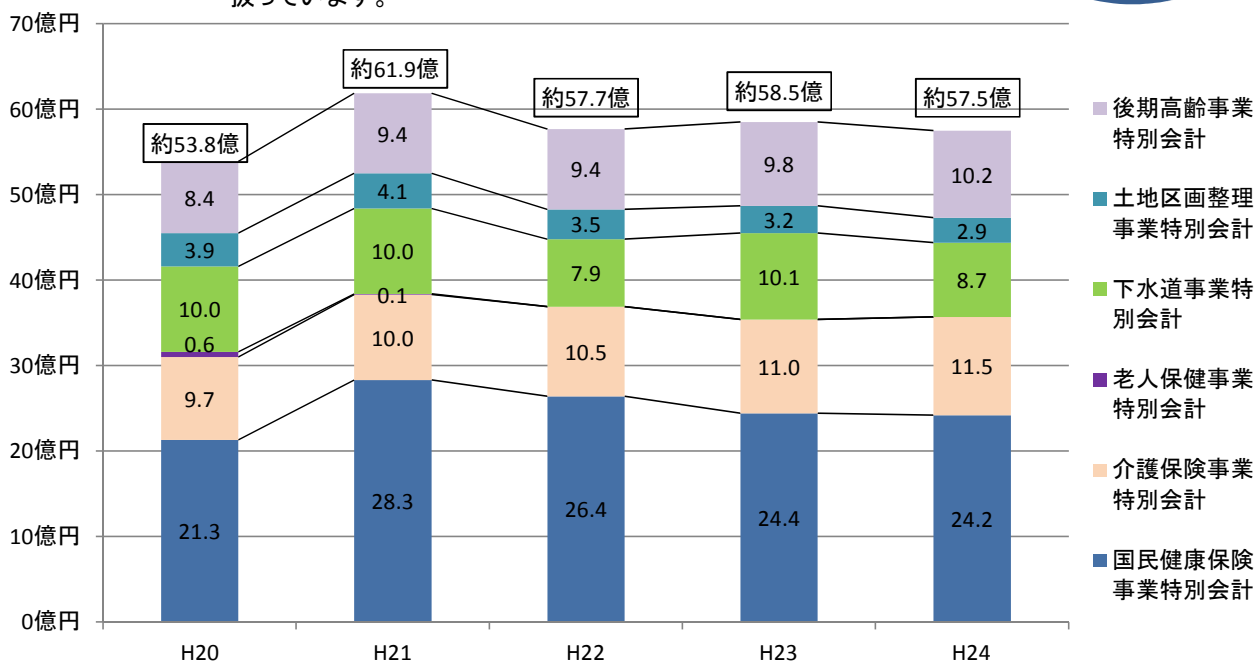
約2.2億円

## 繰出金

国民健康保険事業や介護事業、下水道事業等を行っている特別会計に約57.5億円支払しました。(うち市税:約19.9億円)

国民健康保険事業や介護事業、下水道事業などの収入を持って行う会計(特別会計)へ、一般会計から法律によって設けられた基準等に基づき繰出しました。  
※後期高齢者広域連合への一部負担金についても性質上繰出金として扱っています。

あなたが納めた市税10万円のうち約15,344円が使われました。

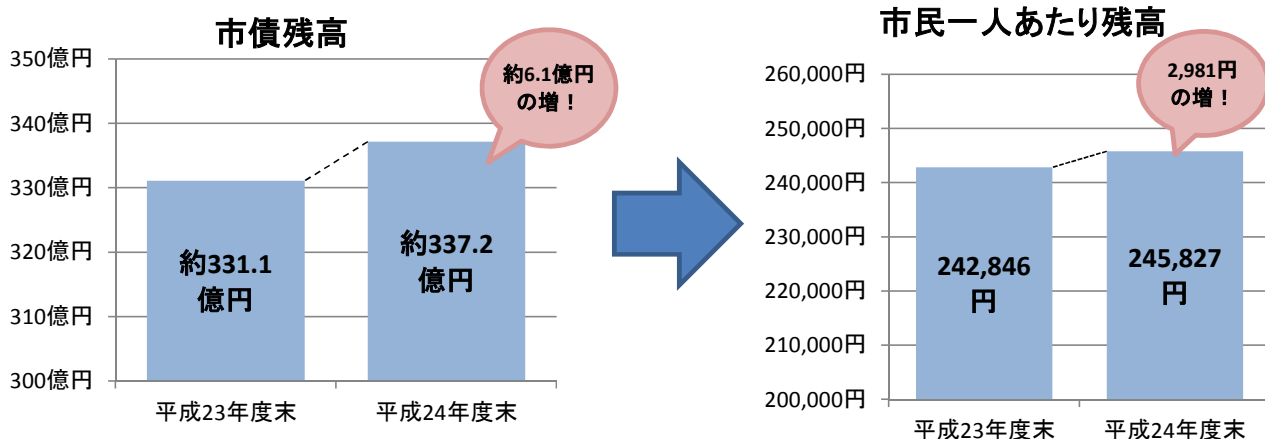


# 公債費

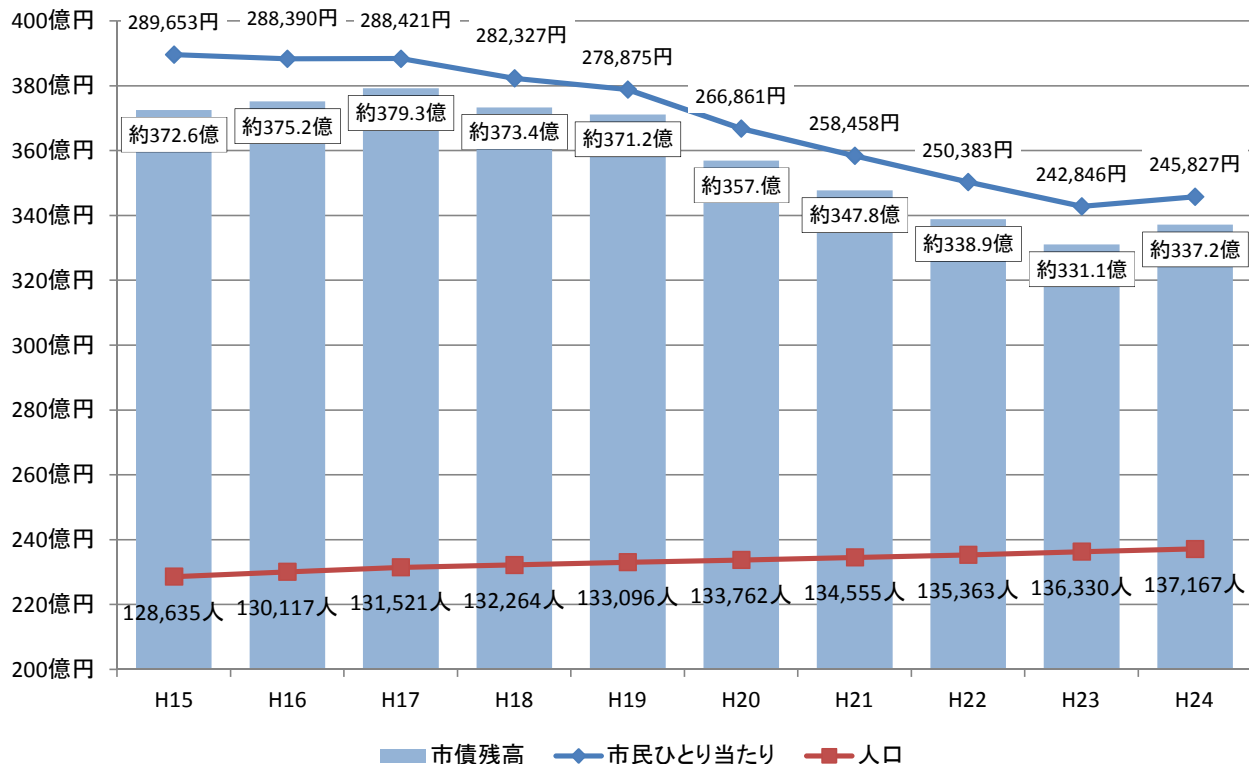
これまでに借りたお金(市債)の元金の返済と利子の支払いを  
**約34.7億円**おこないました。(うち市税:約**13.2億円**)

あなたが納めた  
 市税10万円のうち  
 約10,190円が  
 使われました。

市債の元金を、約**29.2億円**返済した一方で、新たに**35.3億円**の借入をした結果、  
 市債残高が約**6.1億円**増えました。また、市民一人あたりでは、**2,981円**増えました。



市債の残高を10年間の推移で見ると次のようになります。



# 積立金

将来の財源不足に備えるための貯金(積立)を  
約**9.7億円**おこないました。(うち市税:約**3.7億円**)

あなたが納めた  
市税10万円のうち  
約2,881円が  
貯金されました。

基金へ約**9.7億円**の積立をした一方で、約**11.3億円**の取崩をした結果、  
基金の残高が約**1.6億円**減りました。

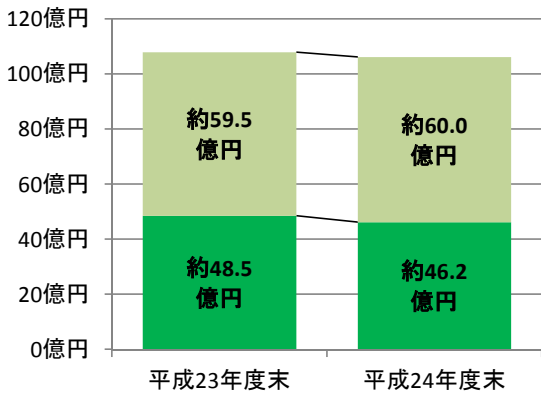
経済事業の変動等で財源が不足する  
場合などに備えて、決算剰余金等を積  
み立てています。

市債の償還や公共施設の整  
備、退職者手当への対応等、将  
来の特定の目的で使うための財  
源として積み立てています。

市民一人あたりでは、  
7,087円積立、  
8,322円取崩したこと  
になります。

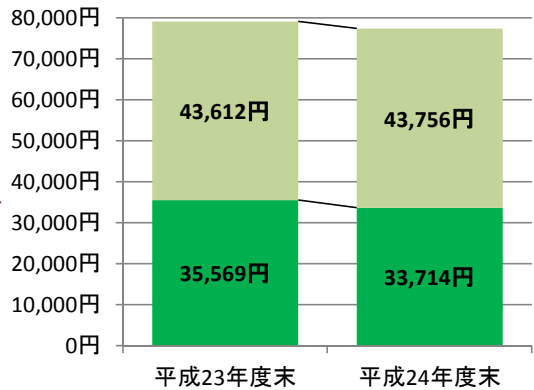
## 基金残高

■ 財政調整基金 ■ 特定目的基金

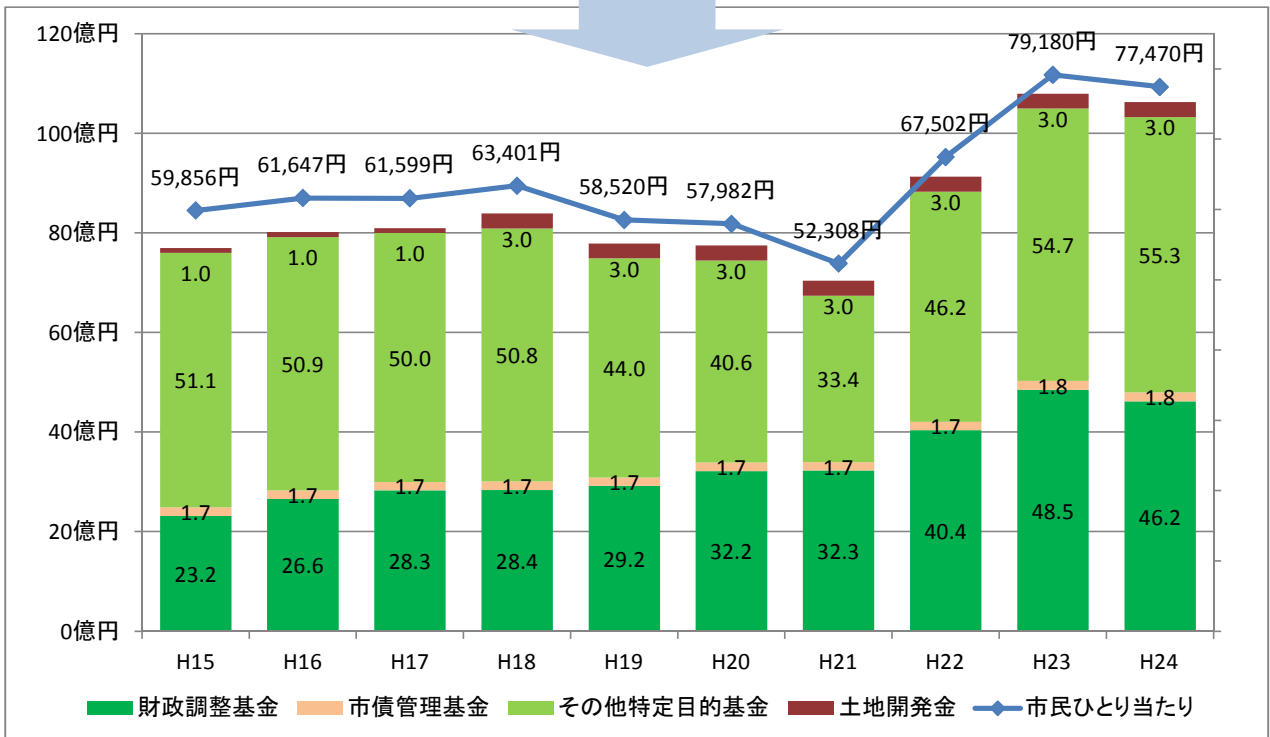


## 市民一人あたり残高

■ 財政調整基金 ■ 特定目的基金



基金の残高を10年間の推移で見ると次のようになります。





平成24年度は、沖縄が復帰して40年の節目にあたります。  
これまでの沖縄振興については、社会資本の整備などで成果をあげたものの、県民所得の向上や雇用の確保など克服すべき沖縄の固有課題が依然として残されています。  
それらの課題解決に向けて、沖縄振興特別措置法が改正され、新たに地域の自主的な選択による自由度の高い交付金として、通称「一括交付金」と呼ばれる、沖縄振興特別推進市町村交付金が創設されました。  
沖縄市においては、22億4千万円が配分され、沖縄市の振興や課題解決に向けて5つの分野、12パッケージ、45事業が立案されました。

※制度初年度ということで、大半が次年度へ繰越しておりますので、ここでは計画の事業費を表示しております。

## 観光振興

### コザ文化を活かした観光振興プロジェクト

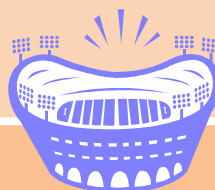
総事業費 約4億4,061万円



伝統文化と異文化の融合により創出した「コザ文化」および貴重な伝統文化や文化財、緑豊かな地域資源等を活用し、魅力ある観光地づくりを目指すため、エイサーの発展や文化交流の拠点づくりに向けた取り組みをはじめ、プロモーション活動や観光情報発信の充実、観光メニューや観光商品の開発、イベントの充実強化、既存施設等の魅力向上などに取り組む。

### スポーツコンベンション推進プロジェクト

総事業費 約3億1,470万円



スポーツコンベンションを推進し観光の振興を図るため、コザ運動公園内にある沖縄市立総合運動場体育施設等の機能充実を図る。

### 観光都市基盤整備事業

総事業費 約9,747万円



魅力ある観光地の形成をめざし、道路沿線への緑化をはじめ、観光地域周辺における街路樹の整備計画策定や植樹剪定、デザインを施した道路照明の検討や観光地へのアクセス道路の調査などを行う。



## こどものまち推進

### こども文化創造事業

総事業費 約7億9,180万円



こどもは未来を創る大切な財産であることから、本市では、「こどもこそ宝」というまちづくりの理念に基づき、平成20年に「こどものまち」を宣言している。

こどものまちを推進するため、こどもたちが優れた文化芸術にふれ、体験・交流できる機会を創出するとともに、世界の優れた舞台芸術の開催や、沖縄県を代表する児童・青少年の人材育成拠点である沖縄こどもの国の充実を図る。

### 未来を創る人材育成

総事業費 約2億9,426万円



沖縄県の児童生徒の学力は、全国的にも低いとされる中、本市においても児童生徒の学力向上は重要な課題である。また、在籍児童生徒数に占める不登校の児童生徒数については、比較的高い割合が示されている。

児童生徒の総合的な学力の向上および青少年の健全育成等を図ることで、こどもたちの可能性を育み、本市及び沖縄県の未来をつくる人材としての育成に取り組む。

### すこやか子育て推進

総事業費 約7,061万円

沖縄県は、合計特殊出生率が全国一であり、本市においても人口に占めるこどもの割合は高い一方、夫婦共働き家庭やひとり親家庭における待機児童数も多いことなどから、子育て支援が強く求められている。

このような状況を踏まえ、保育、こどもの居場所づくり、こどもの医療など、こどもたちが元気にたくましく育つ環境づくりへの取り組みを進めていく。



## 産業振興

### 沖縄市きめ細かな就労支援事業 総事業費 約2億4,090万円



雇用の対策を図るため、若年求職者等を対象とした就労支援や各種講座等の充実、情報通信関連施設の設備改修による利用環境の向上、障がい者の雇用の場の確保、中城湾港新港地区における港湾機能の充実、企業誘致や雇用創出を図る調査・検討を行う。

### 地域資源を活かした沖縄市ブランド推進事業 総事業費 約4,988万円



工芸やものづくり産業の振興を図るため、工芸品等の新商品の開発や販路拡大などに対する支援、工芸産業の活動拠点の整備に向けた取組などを実施する。

### アグリビジネス推進事業 総事業費 約5,170万円

農業生産および農業経営の安定化を図るため、既存農業用水の供給体系を「耕種農業かんがい用水」「畜産団地用水」の需要毎に見直し、農業用水供給施設の実施設計を作成する。また、台風等の自然災害に影響を受けにくい栽培施設の整備に対し支援を行う。



## 安全安心なまちづくり推進

### コミュニティパーク整備事業 総事業費 約780万円



市民の健康づくりや地域コミュニティ等を促進するため、地域住民と協働による公園の基本計画を策定する。

### 災害に強いまちづくり事業 総事業費 約4億9,235万円



台風や地震、津波等の災害から市民等の安全を確保するため、多様な防災情報の提供を図るとともに、災害用備蓄を確保する。

また、海拔の低い地域からの緊急避難通路の整備に取り組むとともに、防災研修センターの改修をおこない、日常からの災害対策を進める。

## その他の特殊事情

### 米軍統治期や基地等にかかる課題に対処する事業 総事業費 約1億3,058万円

嘉手納基地より派生する日常的な航空機騒音が市民生活に大きな支障となっているため、騒音測定機を設置し、騒音レベルを把握することで、国や県などへ実態データとして提示をおこなう。

また、不明確な里道および水路を確定し、適正な土地利用の管理や利用促進のため、位置の確定作業を行う。

1 沖縄市の会計別決算額

(単位: 万円)

|   | 会計名           | 歳入額       | 歳出額       | 差引額(ア)  | 繰越財源(イ) | 実質収支(アーイ)<br>(剰余金) |
|---|---------------|-----------|-----------|---------|---------|--------------------|
| 1 | 一般会計          | 5,525,927 | 5,271,583 | 254,344 | 109,958 | 144,386            |
| 2 | 土地区画整理事業特別会計  | 46,960    | 41,654    | 5,306   | 3,058   | 2,248              |
| 3 | 下水道事業特別会計     | 278,002   | 268,995   | 9,007   | 5,479   | 3,528              |
| 4 | 国民健康保険事業特別会計  | 1,896,760 | 1,823,920 | 72,840  | 0       | 72,840             |
| 5 | 介護保険事業特別会計    | 766,824   | 748,411   | 18,413  | 0       | 18,413             |
| 6 | 後期高齢者医療事業特別会計 | 111,337   | 106,594   | 4,743   | 0       | 4,743              |
|   | 合 計           | 8,625,810 | 8,261,157 | 364,653 | 118,495 | 246,158            |

2 一般会計の歳入決算額

(単位: 万円、%)

|    | 区分                    | 収入済額      | 構成比    | 前年度収入額    | 増減比率   | 市民一人あたり  |
|----|-----------------------|-----------|--------|-----------|--------|----------|
| 1  | 市税                    | 1,295,382 | 23.4%  | 1,270,818 | 101.9% | 94,438円  |
| 2  | 地方譲与税                 | 25,606    | 0.5%   | 27,470    | 93.2%  | 1,867円   |
| 3  | 利子割交付金                | 6,012     | 0.1%   | 3,606     | 166.7% | 438円     |
| 4  | 配当割交付金                | 951       | 0.0%   | 868       | 109.6% | 69円      |
| 5  | 株式等譲渡所得割交付金           | 250       | 0.0%   | 228       | 109.6% | 18円      |
| 6  | 地方消費税交付金              | 94,759    | 1.7%   | 97,484    | 97.2%  | 6,908円   |
| 7  | 自動車取得税交付金             | 5,259     | 0.1%   | 3,909     | 134.5% | 383円     |
| 8  | 国有提供施設等所在<br>市町村助成交付金 | 133,298   | 2.4%   | 133,363   | 100.0% | 9,718円   |
| 9  | 地方特例交付金               | 2,910     | 0.1%   | 11,218    | 25.9%  | 213円     |
| 10 | 地方交付税                 | 1,154,070 | 20.9%  | 1,107,176 | 104.2% | 84,136円  |
| 11 | 交通安全対策特別交付金           | 2,082     | 0.0%   | 2,009     | 103.6% | 152円     |
| 12 | 分担金及び負担金              | 59,822    | 1.1%   | 57,911    | 103.3% | 4,361円   |
| 13 | 使用料及び手数料              | 66,876    | 1.2%   | 66,106    | 101.2% | 4,876円   |
| 14 | 国庫支出金                 | 1,361,547 | 24.6%  | 1,327,625 | 102.6% | 99,262円  |
| 15 | 県支出金                  | 548,198   | 9.9%   | 414,269   | 132.3% | 39,966円  |
| 16 | 財産収入                  | 110,606   | 2.0%   | 110,654   | 100.0% | 8,064円   |
| 17 | 寄附金                   | 314       | 0.0%   | 648       | 48.5%  | 23円      |
| 18 | 繰入金                   | 122,727   | 2.2%   | 79,275    | 154.8% | 8,947円   |
| 19 | 繰越金                   | 132,400   | 2.4%   | 139,446   | 94.9%  | 9,652円   |
| 20 | 諸収入                   | 49,572    | 0.9%   | 48,512    | 102.2% | 3,614円   |
| 21 | 市債                    | 353,286   | 6.4%   | 251,047   | 140.7% | 25,756円  |
|    | 合 計                   | 5,525,927 | 100.0% | 5,153,642 | 107.2% | 402,861円 |

3 一般会計の目的別歳出決算額

(単位: 万円、%)

|    | 区分    | 支出額       | 構成比    | 前年度支出額    | 増減比率   | 市民一人あたり  |
|----|-------|-----------|--------|-----------|--------|----------|
| 1  | 議会費   | 41,323    | 0.8%   | 47,122    | 87.7%  | 3,013円   |
| 2  | 総務費   | 500,693   | 9.5%   | 633,767   | 79.0%  | 36,502円  |
| 3  | 民生費   | 2,678,724 | 50.8%  | 2,487,047 | 107.7% | 195,289円 |
| 4  | 衛生費   | 276,138   | 5.2%   | 257,696   | 107.2% | 20,132円  |
| 5  | 労働費   | 12,830    | 0.2%   | 14,015    | 91.5%  | 935円     |
| 6  | 農林水産費 | 36,194    | 0.7%   | 34,763    | 104.1% | 2,639円   |
| 7  | 商工費   | 115,058   | 2.2%   | 92,426    | 124.5% | 8,388円   |
| 8  | 土木費   | 418,065   | 7.9%   | 358,136   | 116.7% | 30,479円  |
| 9  | 消防費   | 85,922    | 1.6%   | 103,995   | 82.6%  | 6,264円   |
| 10 | 教育費   | 759,002   | 14.4%  | 598,724   | 126.8% | 55,334円  |
| 11 | 災害復旧費 | 140       | 0.0%   | 2,141     | 6.5%   | 10円      |
| 12 | 公債費   | 347,494   | 6.6%   | 391,409   | 88.8%  | 25,334円  |
| 13 | 諸支出金  | 0         | 0.0%   | 0         | —      | 0円       |
| 14 | 予備費   | 0         | 0.0%   | 0         | —      | 0円       |
|    | 合 計   | 5,271,583 | 100.0% | 5,021,241 | 105.0% | 384,319円 |

